

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
31	母子父子寡婦福祉資金貸付に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

宇都宮市は、母子父子寡婦福祉資金貸付に関する事務における特定個人情報ファイルの取り扱いについて、特定個人情報の漏えいやその他の事態発生による個人のプライバシー等の権利利益に与える影響を認識し、このようなリスクを軽減するための適切な措置を講じたうえで、個人のプライバシー等の権利利益の保護を実施していることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

宇都宮市長

公表日

令和1年6月27日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	母子父子寡婦福祉資金貸付に関する事務
②事務の概要	<p>母子及び父子並びに寡婦福祉法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)等に基づき、宇都宮市(以下「本市」という。)が、母子父子寡婦福祉資金の貸付及び督促事務等を行う。</p> <p>母子父子寡婦福祉資金貸付業務は、母子家庭の母又は児童や父子家庭の父又は児童、寡婦又はその扶養している子、母子・父子福祉団体に資金を無利子または低金利で貸付を行い、母子家庭の母や父子家庭の父、寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその児童の福祉を増進することを目的とする。その管理に当たっては、以下の事務により行うものである。</p> <ol style="list-style-type: none">① 母子父子寡婦福祉資金貸付金貸付申請書の受理、審査及び決定② 貸付決定者への通知及び借用書受理後の貸付金の支給③ 氏名及び住所変更等の諸届の受理並びに審査④ 償還開始の事前通知⑤ 督促及び催告状の送付⑥ 情報提供ネットワークシステムを利用した母子父子寡婦福祉資金貸付関係情報の提供⑦ 情報提供ネットワークシステムを利用した地方税関係等の照会
③システムの名称	<ol style="list-style-type: none">① 母子父子寡婦福祉資金システム② 共通基盤システム(庁内連携システム)③ 団体内統合宛名システム④ 中間サーバ
2. 特定個人情報ファイル名	
母子父子寡婦福祉資金貸付対象者ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	<p>行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法) (平成25年5月31日法律第27号)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 第9条第1項 別表第一の43の項・ 第9条第1項 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令(以下、「主務省令」という。)で定める事務を定める命令 第34条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<p>[実施する]</p> <p><選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定</p>
②法令上の根拠	<ol style="list-style-type: none">1 番号法第19条第7号別表第二における情報提供の根拠 第三欄(情報提供者)が「都道府県知事等」の項のうち、第四欄(特定個人情報)に母子及び父子並びに寡婦福祉法による資金の貸付けに関する情報が含まれる項(26,30,87の項)2 番号法第19条第7号別表第二の主務省令(※)における情報提供の根拠 第19条, 第44条 (※)行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第二の主務省令で定める事務を定める命令3 番号法第19条第7号別表第二における情報照会の根拠 第一欄(情報照会者)が「都道府県知事等」の項のうち、第二欄(事務)に母子及び父子並びに寡婦福祉法による資金の貸付けに関する事務が含まれる項(63の項)
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	子ども部子ども家庭課
②所属長の役職名	子ども家庭課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	

請求先	〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号 宇都宮市 子ども部 子ども家庭課 電話番号:028-632-2386
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号 宇都宮市 子ども部 子ども家庭課 電話番号:028-632-2386

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	平成27年4月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	平成27年4月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[<input type="radio"/>] 自己点検 [<input type="radio"/>] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

